

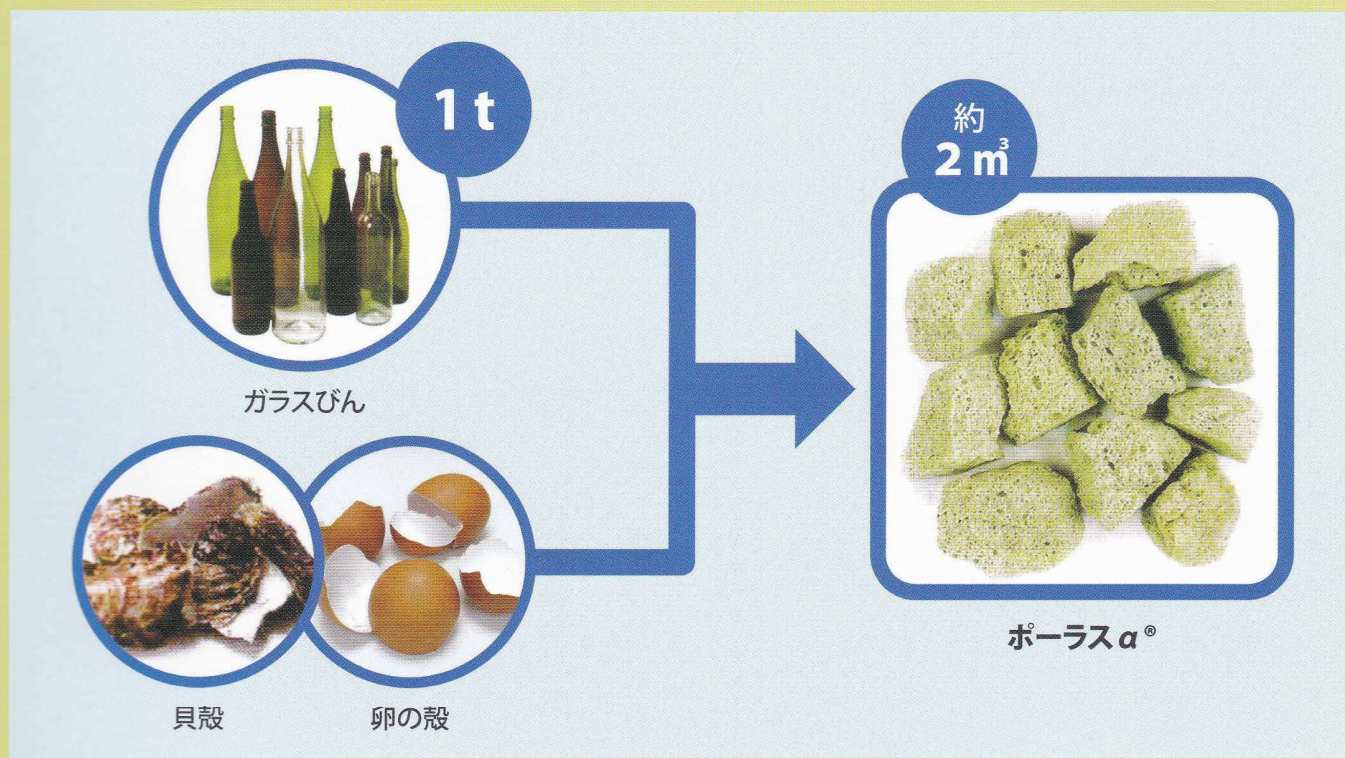
ポーラスα®

弊社はガラス発泡技術をコアとして
様々な応用技術の開発に取り組んでいます

◎ 多孔質ガラス発泡材『ポーラスα®』

- 本製品は一般家庭から排出されるガラスびんを原料とし、『ポーラスα®』製造プラントにより約 1000℃で焼成することで製品化します。
- 本製品は、強固な珪酸質の壁でできた無数の空隙をもつ発泡体であり、不定形塊状からなっています。
- 本製品は、多孔質であり、大きな比表面積をもっています。絶乾比重は 0.3 ～ 1.1 程度で調節が可能です。また、透水性、保水性に優れています。
- 本製品は、標準仕様の他に様々な機能を付加させることで、用途に応じた『ポーラスα®』を形成することができます。
- 原料がガラスびんであることから、施工後、本製品から重金属等の有害物質が溶出することがなく、環境汚染の懸念がありません。

■『ポーラスα®』の製造



■『ポーラスα®』の特性を活かした応用技術

用途に応じた
加工・調整

- 農業用水の浄化
- 砂漠の緑化
- 節水型野菜栽培
- 悪臭除去
- フッ素の除去
- 水域の富栄養化対策
(養殖池の活性化、リン酸イオン吸着)

■『ポーラスα®』の成分構成

成分	存在比率
SiO ₂	69.7 ～ 73.5%
Na ₂ O	12.9 ～ 14.2%
CaO	10.0 ～ 11.0%
Al ₂ O ₃	1.8 ～ 2.8%
MgO	0.1 ～ 2.3%
K ₂ O	0.1 ～ 1.6%
Fe ₂ O ₃	0.03 ～ 0.26%